

教科・科目		学科・学年	単位数	教科書
国語・現代の国語		普通科・2年	2	精選現代の国語(東京書籍)
科目の概要と目標		実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、論理的に考える力や想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高めて、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
学期	単元	学習内容		到達度目標
1 学期	共に生きる	「真の自立とは」 「自立と市場」 「共鳴し引き出される力」 【書】異なる主張の文章の読み比べ 【話・聞】情報の整理と話し合い		・「自立」の在り方について考察する評論を読み、自分の考えをもち、視野を広げることができる。 ・比喩と具体例に注意して内容を読み取り、自立とそれを支えるものの関係について考えを深めることができる。 ・紹介されている体験談を踏まえて、「能力」に関する筆者の考えを読み取ることができる。
2 学期	世界を広げる	『『無駄』と進化』 「人口知能はなぜ椅子に座れないのか」 「白」 【書】レポートの作成		・事例に即して内容を正確に読み取り、遺伝システムにおける変異の意義を理解することができる。 ・人口知能に関して人間と比較しながら論じた評論を読み、両者の違いについて考えることができる。 ・「白」に表される、情報に対する意識についての筆者の考えを、独自の表現に注意して読み取ることができる。
3 学期	附録1	「少女たちの『ひろしま』」 「ものと記号」 「生物の多様性とは何か」 「機械は言葉を理解できるか」 実用文の読解—公園のバリアフリー—		・戦時下に生きた人々の日常と悲劇に思いを巡らし、時代や社会について考える態度を養うことができる。 ・記号がもつ性質を理解し、人間の文化的な営みの在り方について考えを深めることができる。 ・生物多様性について書かれた評論を読み、ヒトが自ら守るべき「分際」について考えを深めることができる。 ・接続語に注意して内容を読み取り、言葉を理解することの複雑さについて考えを深めることができる。 ・公園のバリアフリーに関する実用文を正確に読み取り、バリアフリーについて考えを深めることができる。